

# さとやま通信 5月号

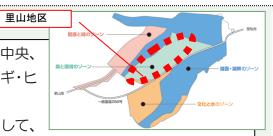
## 「里山地区」とは?

みちのく公園「里山地区」は、公園区域中央、 釜房湖に突き出した部分にある雑木林とスギ・ヒ ノキなどの植林地で構成された里山です。

「人と自然のふれあい」をメインテーマとして、

平成26年春の開園を目指しています。これまで、ツリーハウスづくり、樹林地管理や観察会など、さまざまな活動を行ってきました。

今年度は、開園を目指して、「里山遊び塾」・「里山育て塾」・「里山発 見塾」の3つの活動を行っていきます。





### 5月18日(土)晴れ

#### ツリーハウスの仕上げ作業

新年度の活動が始まりました。新たなメンバーの募集はこれから行うのですが、これまでの2年間の活動で気ごころが知れている継続のメンバーが集まりました。

昨年度最後の活動は、3月16日でしたので、約2カ月ぶり!腕が鳴ります!

ツリーハウスは、ほぼ完成していますが、手すり取り付けや補強作業があります。周囲に巡らせていた足場を取ったら、素敵なツリーハウスの全貌が見えてきました。





公園の整備工事で伐採した木があります。里山の活動で、活かせるものは活かそうと、材を確認しました。よい材があったため、ベンチやテーブルづく



もうひとつの活動は、カマドづくりです。アウトドアで食べる食事はおいしいもの!「里山アウトドアクッキングの匠」目指して、カマドを作ります。

まずは作業台づくりから。地面に地縄をはって、大きさを確認して、テープで長さを測って、直角を出しました。



## 5月25日(土)晴れ 引き続き、ツリーハウスの仕上げ作業

先週に引き続き、ツリーハウスの手すりの取り付け をしました。

今日はセカンドデッキです。三面は終了したので、 残りは一面のみ。羽子板ボルトを使って支柱をしっか りと固定た後、笠木、貫の横材を固定します。









暑くなる前に、ツリーハウス周辺の藪の刈り払いをしました。 明るい林になると、 生物多様性につながります。



カマドづくりでは、台ができました。支柱を地面にたて、水平をみながら梁と桁を取りつけました。丈夫にするために筋違で固めました。





**里山の春** 春を迎えた里山では、さまざまな野草が咲いています。







フジ

ヤマブキ





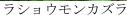


ヤマツツジ

ニリンソウ

ミツバツチグリ







ルリソウ



クリンソウ